

研究に関する情報公開

<人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針>に基づき、研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。

★ご希望があれば、他の研究対象者※の方の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧いただくことができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて、研究対象者若しくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には試料・情報を使用いたしませんので、その際は下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。その場合でも、研究対象者の方に不利益が生じることはありません。

<p><研究課題名></p> <p>在胎 30 週未満の早産児における総ビリルビン/アルブミン比とアンバウンドビリルビン値の相関に関する研究</p>
<p><研究機関・研究責任者名></p> <p>日本大学医学部附属板橋病院小児科・新生児科 （研究責任者）森岡一朗</p>
<p><研究期間></p> <p>機関の長の初回許可日 ～ 令和 9（西暦 2027）年 3 月 31 日</p>
<p><対象となる方></p> <p>西暦 2019 年 1 月 1 日より 2025 年 7 月 31 日までの間に、新生児科に入院し、診療および検査を受けた在胎 30 週未満の早産児の方です。</p>
<p><研究の目的></p> <p>在胎 30 週未満の早産児における総ビリルビン/アルブミン比とアンバウンドビリルビン値の相関を明らかにすることを目的としました。</p>
<p><研究の方法></p> <p>研究対象者の診療録等から調査項目に関するデータを抽出し、解析をおこないます。なお、本研究は診療録等からのデータ収集のみで行われ、直接患者本人へ新たな調査をするものではありません。</p>
<p><研究に用いる試料・情報の項目></p> <p>患者背景（在胎週数、出生時の体格、性別、Apgar スコア、分娩方法、採血時日齢、入院時病名）、血液検査値（総ビリルビン、直接ビリルビン、アンバウンドビリルビン、アルブミン）、治療記録（光療法、人工呼吸器管理、抗菌薬投与、アセトアミノフェン投与）</p>
<p><お問い合わせ窓口></p> <p>日本大学医学部附属板橋病院（東京都板橋区大谷口上町 30-1） 小児科・新生児科 氏名：呉 英俊 電話：03-3972-8111 内線：(医局) 2440 (PHS) 8007</p>

※研究対象者とは、以下に該当する方（死者を含む。）を指します。

①研究を実施される方

②研究に用いられることとなる既存試料・情報を取得された方